資料1

「道路事業・街路事業にかかる再評価実施要領細目」

（H29.3.15施行）

を踏まえた一体評価の運用について

1. 一体評価とは

再評価実施要領細目※に基づき、複数の区間または箇所が**一体となって効果を発揮する道路ネットワーク**について、まとめて評価すること

※再評価実施要領細目　第2　抜粋
「複数の区間または箇所（予定含む）」が一体となって効果を発揮する道路ネットワークについては、それらをまとめて評価することができる」

2. 一体評価の評価区間の考え方・費用便益分析の算出方法について（当面の運用）

（H28.12　第14回事業評価部会資料抜粋）

評価区間の考え方

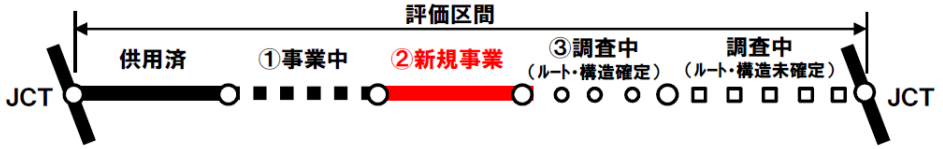
○ ネットワークを形成する事業については、一体となって効果を発揮する複数の箇所をまとめて評価

＜ 対象事業 ＞
・ 高規格幹線道路、地域高規格道路、大規模バイパス　等

＜ 評価区間の考え方＞
・ 広域のネットワークとしての機能を適切に評価するため、結節点（JCT、バイパス起終点等）を拠点とすることを基本とする
（なお、個別の道路の機能を踏まえ、地域構造に応じて、港湾・空港、圏域中心市等の最寄りICを拠点とすることも可能）

⇒ 拠点設定の考え方については、第三者委員会で意見を聴取

費用便益分析について



◆費用便益分析対象区間
JCT間のうち、①事業中区間、②新規事業化区間、③調査中区間（ルート・構造確定区間のみ）で算出

◆費用
○事業中区間
⇒最新の事業評価で適用した今後の費用、投資パターン
○新規事業化区間、調査中区間
⇒確定済みのルート・構造に対応した費用、投資パターン

◆便益
○今後発現する便益を、開通区間ごとに50年間計上

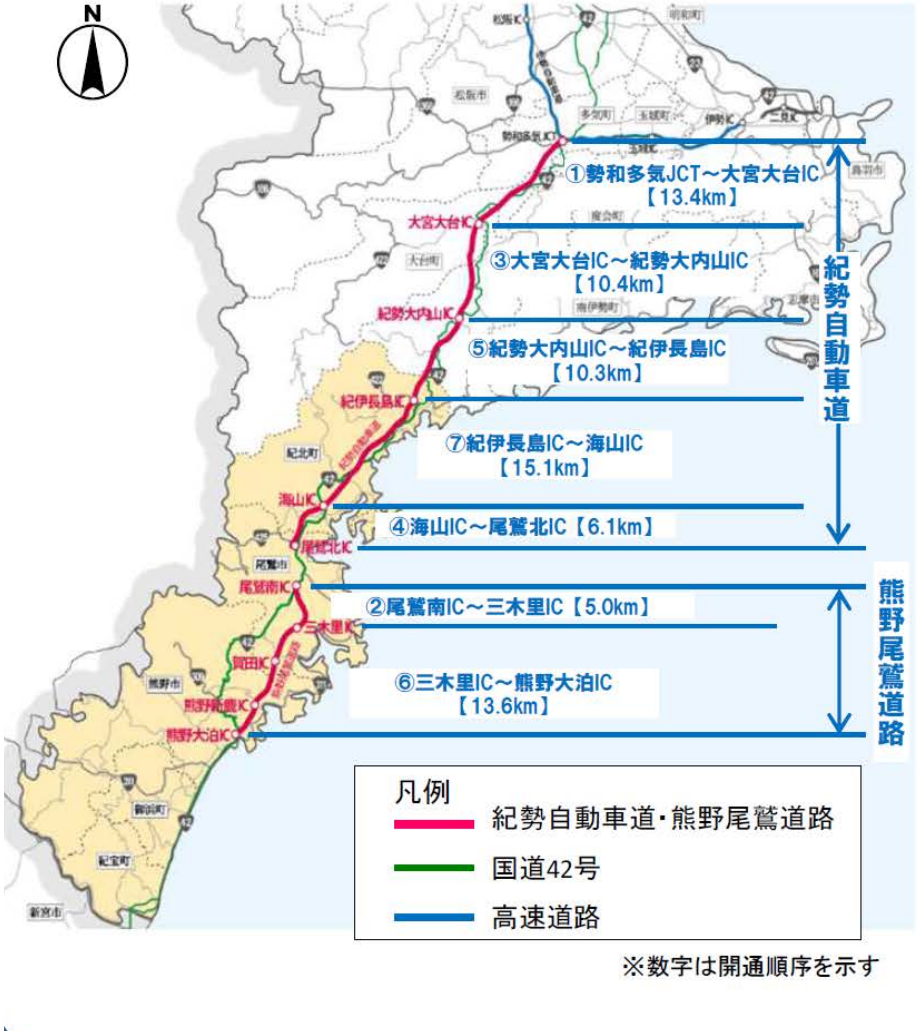
※維持管理費用も便益と同期間積み上げ

3. 道路の開通と交通量の変化　【近畿自動車道紀勢線の例】

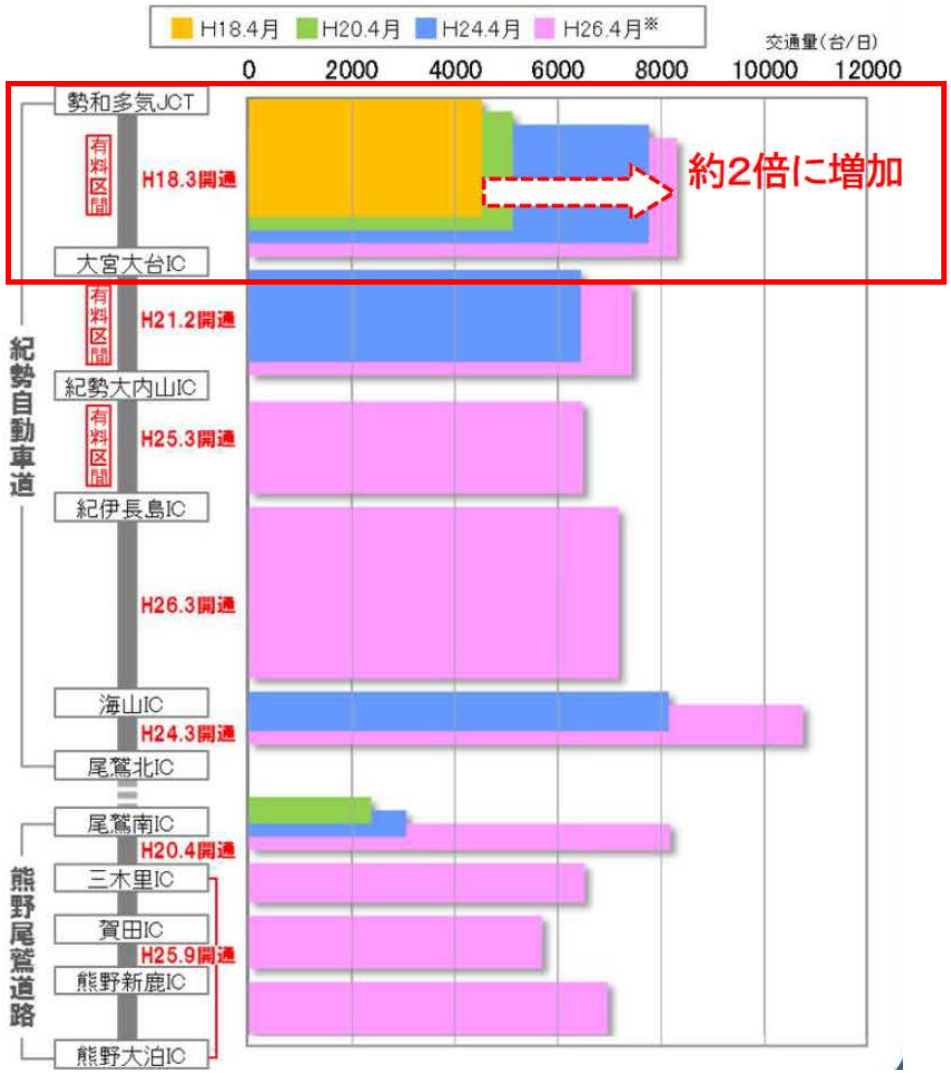
○ 新たな開通に伴い、既開通区間は、**交通量が約2倍に増加**
（大宮大台IC～勢和多気JCT間では約4,000台/日（H18）から約8,000台/日（H24）に変化）

○ **各区間ともネットワークとして繋がっていない状態では交通量が少ない**

※H28.12第14回事業評価部会資料から引用



※数字は開通順序を示す

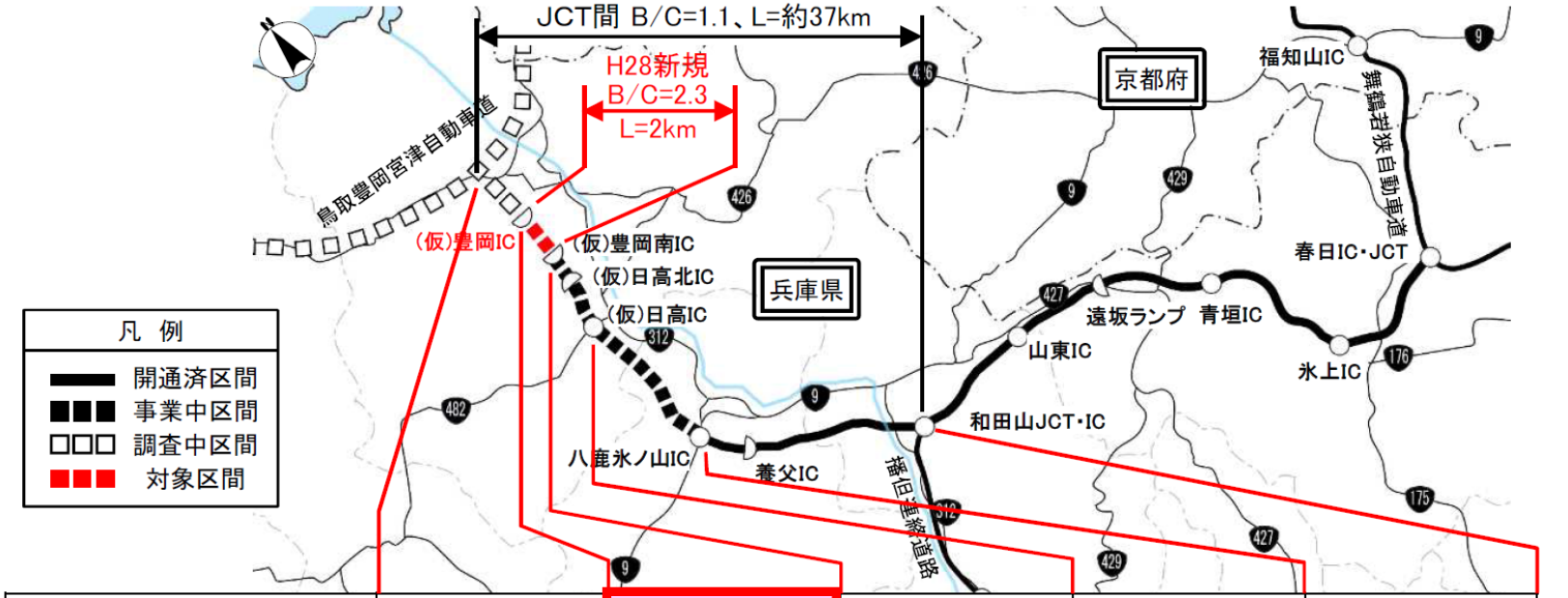


4. 一体評価の事例　【北近畿豊岡自動車道（和田山JCT～豊岡北） H28新規採択時評価】

○ 北近畿豊岡自動車道において、調査中（ルート確定区間）も含め、**JCT間で評価**

○ 豊岡道路では、個別評価では調査中区間を未整備として評価するため、将来交通量が13,800台/日であるが、**一体評価を行うことによって16,200台/日**に増加

※H28.12第14回事業評価部会資料から引用



		調査中 (ルート確定区間) L=5.1km	新規事業箇所 L=2.0km (豊岡道路)	事業中区間 L=6.1km (日高豊岡南道路)	事業中区間 L=9.7km (八鹿日高道路)	開通済区間 L=13.7km (和田山八鹿道路)
開通年次(見込み)		H38以降	H37	H33	H33	H24
H42将来 交通量 (台)	(1)	-	-	-	-	13,600
	(2)	-	-	15,600	15,100	16,700
	(3)	-	13,800	18,500	15,600	16,900
	(4)	8,500	16,200	19,200	16,000	17,000

個別評価で用いる交通量

一体評価で用いる交通量

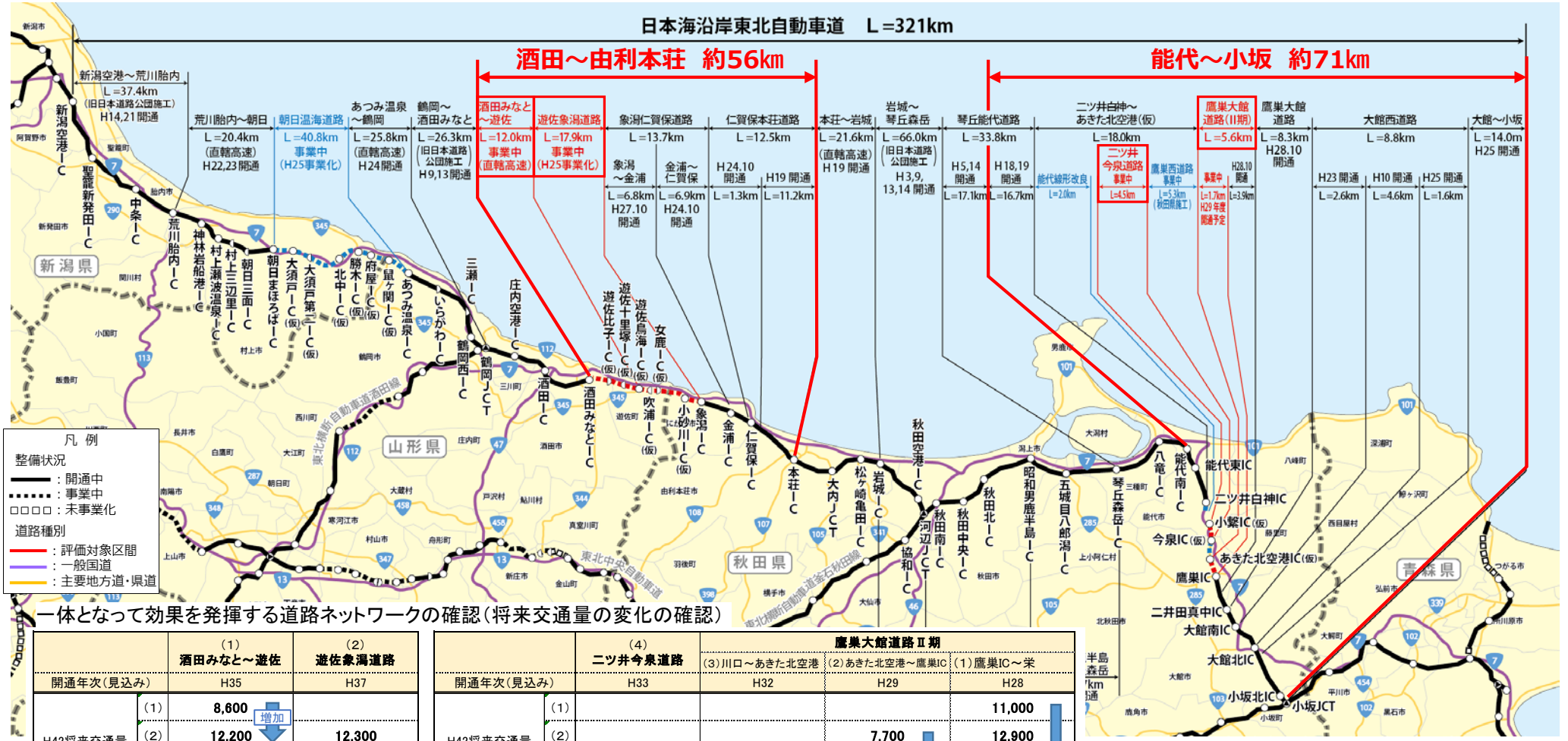
増加

5. 今回の再評価で一体評価を実施する箇所

再評価対象箇所のうち、一体となって効果を発揮する箇所（下表のとおり交通量変化を確認）について、以下の区間で一体評価

- ■**能代～小坂　約71km**（一般国道７号　二ツ井今泉道路、一般国道７号　鷹巣大館道路(Ⅱ期)）
- ■**酒田～由利本荘　約56km**（日本海沿岸東北自動車道　酒田みなと～遊佐、一般国道７号遊佐象潟道路）

※起終点は、結節点(JCT)や圏域中心市最寄りICを設定



一体となって効果を発揮する道路ネットワークの確認（将来交通量の変化の確認）

		（1）酒田みなと～遊佐	（2）遊佐象潟道路
開通年次（見込み）		H35	H37
H42将来交通量（台／日）	（1）	8,600	
	（2）	12,200	12,300
	—	—	—
	—	—	—

増加

※（ ）は開通順序（ネットワークに追加する順序）

		（4）ニツ井今泉道路	鷹巣大館道路Ⅱ期 (3)川口～あきた北空港	(2)あきた北空港～鷹巣IC	(1)鷹巣IC～栄
開通年次（見込み）		H33	H32	H29	H28
H42将来交通量（台／日）	（1）				11,000
	（2）			7,700	12,900
	（3）		8,700	8,700	13,600
	（4）	12,600	9,200	9,500	14,100

増加

※（ ）は開通順序（ネットワークに追加する順序）